

フォル&セティ

J-AFK- > にやふ?
J-AFK- > よんだー? (あ
J-head > おー。セティどの揺れ動きちうですかあ(笑)
J-head > おー。おもろい事になってるー(笑)
J-head > ログ読み終わりっ
GRIFIS > ふいふいw
J-head > フォレットのトコにきてくれるのー?(笑)
GRIFIS > んー
GRIFIS > 相談するとしたら
GRIFIS > フォルだなーw
GRIFIS > そして寝取られ(え
J-head > ぢゃあ待ってる(笑)
J-head > NTR(笑)
J-head > こっちゃいつでもー(笑)

GRIFIS > 【セティーナ】「.....」しょぼーん
J-head > 【フォレット】「あれ?セティ殿?」
GRIFIS > 【セティーナ】「フォルおねーちゃん...」
GRIFIS > 【セティーナ】「どしたら、いいかなあ...」
J-head > 【フォレット】「どうしたのですか?元気ないようである...」ひょいっとしゃがみ
こんで目線をあわせて
J-head > その手には丁度、丁寧に包装された包みがあつて
J-head > 【フォレット】「うん?どうしたのであるか?」くき?
GRIFIS > 【セティーナ】「えっちしてるともだちが、おちこんでて...ほっとけなくて...」
J-head > せっかくなので、自分のお部屋でいいかなー?ってつれてっちゃおう。なんだか様子が
変だし
J-head > 【フォレット】「!?!?!?」ぼむつ(笑)
GRIFIS > 【セティーナ】「そしたら、すき、っていわれて...」
GRIFIS > 【セティーナ】「どしたらいいか、わかんないよう...」
GRIFIS > ぽろぽろと、つぶらな瞳から涙が溢れ出し。
J-head > 【フォレット】「うん?セティどの?おいで?」っと自分のお部屋まで案内しましょう
GRIFIS > ひっぱられるままについていくw
J-head > ぎうっとしながら連れてってあげましょう(笑)
GRIFIS > 途中で何もないところで躊躇してみたり。
J-head > 【フォレット】「えっとね...うん...セティ殿?」
J-head > 思いっきりぎうって抱きしめてでもとめちゃう(笑)
J-head > お部屋についたら、イスに腰掛けさせて、ハンカチで優しく顔を拭いてあげよう
GRIFIS > 【セティーナ】「....」しょんぼりしっぱなし。
J-head > 【フォレット】「.....ごめんなさい...」
GRIFIS > 【セティーナ】「.....なんで、おねーちゃんが、あやまるの?」
J-head > 【フォレット】「.....セティ殿が寂しいの知ってたのに...何もしてあげられなかつたから
....」
GRIFIS > 【セティーナ】「.....そん、な...」更にうなだれて。
J-head > 【フォレット】「.....きっとセティ殿から逃げてたのである...。けど...。頼ってくれたか
ら.....自分に出来る事...ちゃんとしてあげたいのである...」

J-head > ぎうっと抱きしめてあげよう

GRIFIS > 【セティーナ】「……ふえ…」

GRIFIS > 抱き締められると、ソレが切っ掛けのように、さらに激しく泣き出して。

J-head > 【フォレット】「たくさんの人達と…そのお…えっとお…うん。えっちな事してるって聞いた時も何もしてあげられなかつた…」

J-head > よちよちって頭を撫でてあげながら、自分の胸に抱きしめちゃう

GRIFIS > 【セティーナ】「それは、ボクが、したくて…」

J-head > 【フォレット】「うん。セティは寂しかったんだよ」ぎう

GRIFIS > 【セティーナ】「…………」

GRIFIS > きゅむ。フォルの背中に手を回して。

J-head > 【フォレット】「けどね？きっと、いくらえっちな事だけしても…ずっと寂しいままだと思うの…」

GRIFIS > 【セティーナ】「…………」フォルの懐で黙って聞いて

GRIFIS > #ってこの流れはくっつけさせられそうだ！w

J-head > 【フォレット】「ね？セティ？その人に好きって言われてどう思った？怖かった？」なでりなでり。ぎうっと強く抱きしめてあげる

J-head > #ふふー（笑）

GRIFIS > 【セティーナ】「…わかんないけど…いやいや、なかった…」

J-head > 【フォレット】「うん。じゃあ、その人の事考えてみよ？笑ってたら嬉しい？」

J-head > 【フォレット】「泣いてたら悲しい？」

J-head > なでなでしながらゆっくりと質問してみます

GRIFIS > 【セティーナ】「うん…」

J-head > 【フォレット】「じゃあ、その人が笑ってる方がいいよね？」

GRIFIS > 【セティーナ】「…うん…」

J-head > 【フォレット】「それって、きっと、その人の事を幸せにしてあげたいって事だと思うよ？」

GRIFIS > 【セティーナ】「…………」

J-head > 【フォレット】「セティが隣にいてあげて…それでその人が笑ってくれるなら…嬉しいよね？」

GRIFIS > 【セティーナ】「…………」こくり。

J-head > 【フォレット】「セティはね？いま、気持ちをぶつけられて…びっくりしちゃつただけなんだよ？」

GRIFIS > 【セティーナ】「…おねーちゃんは…ろでいむさんと…」

GRIFIS > 【セティーナ】「どう、だった…の？」

J-head > 【フォレット】「んーっと…やっぱり好きって言われた時…怖かったの。自分が壊れちゃいそうで…」

J-head > 【フォレット】「でも…全部受け止めてくれたから…」ふふ

GRIFIS > 【セティーナ】「…そっか…」ふところですりすりと。

J-head > 【フォレット】「セティ？不安だよね？その人がセティの事を全部受け止めてくれるかどうか…」

GRIFIS > 【セティーナ】「あるぐは…受け止めて、くれると思う…」

J-head > 【フォレット】「ほら、答えが出たね」にっこり
GRIFIS > 【セティーナ】「…え？」
J-head > 【フォレット】「その人が笑ってくれたら嬉しいって気持ちは…好きって事だよ…きっと」
J-head > 【フォレット】「その人が…アルグさんがセティを受け止めてくれるなら…きっと平気。」

GRIFIS > 【セティーナ】「ボクがこわいのは…」
J-head > 【フォレット】「『愛してる』って分かるようになると思う」
GRIFIS > 【セティーナ】「ボクが、ボクじゃ、なくなりそうで…」
J-head > 【フォレット】「うん？」なでなで
J-head > 【フォレット】「分かるよ…。人を好きになるって怖いよね。その人のせいで自分じゃない自分を演じちゃいそうだよね？」
J-head > 【フォレット】「でもね？ 平気だよ？ だってセティが自分で言ったんだもん」くす
GRIFIS > 【セティーナ】「…」ふたたびくつれり。
J-head > 【フォレット】「アルグ君なら受け止めてくれるー…って」ふふ
GRIFIS > 【セティーナ】「あるぐには…いろいろ、もう、みせちゃったから」
J-head > 【フォレット】「全部全部ぶつけちゃえ…。だって、セティだって気持ちぶつけられたんだもん」くすくす
GRIFIS > 【セティーナ】「セーリきたのとか、うしろのえっちとか…」
J-head > 【フォレット】「……それでも好きって言ってくれたんだよね？」
GRIFIS > 【セティーナ】「…うん…」
J-head > 【フォレット】「じゃあ、それも含めて好きになってくれるって事だよ…きっと」
J-head > 【フォレット】「色んな不安があると思うけど……。踏み出さなかったら…ずーーっと寂しいままだと思うの」
GRIFIS > 【セティーナ】「さびしく、ないよ…」
GRIFIS > 【セティーナ】「おねーちゃんも、エシャもいるし…」
J-head > 【フォレット】「うん？」
J-head > 【フォレット】「じゃあ、アルグさんはいらない？」
GRIFIS > 【セティーナ】「…」
GRIFIS > 【セティーナ】「…いら、な…」
J-head > 【フォレット】「平気だよ…。みんないなくなったりしない。」
J-head > 【フォレット】「…うん」っと次の言葉を待ちましょう
GRIFIS > 【セティーナ】「…いらなく、ない…」
J-head > 【フォレット】「うん。答えが出たね…」くすくす
GRIFIS > 【セティーナ】「…」こくり、と頷いて。

J-head > #ととっと。申し訳ないですがセーブでもよいですかー?
GRIFIS > #あいさー^一
J-head > #そろそろお出かけなのでー
GRIFIS > #いてらさ
J-head > #今日戻ったら続きしましょー? (笑)
J-head > ってわけでセーブ(笑)
GRIFIS > #あいw

GRIFIS > |'-'')
J-head > 、
J-head > さてどこまでだっけい(笑)
GRIFIS > んーと
GRIFIS > づ[CC/2006-4-29]
GRIFIS > あいw

J-head > わあい、ありがとー(笑)
GRIFIS > さて...私はセティーナ、私はセティーナ、私はセティーナ.....
GRIFIS > ん。
J-head > ではロード完了ですっ(笑)

GRIFIS > 【セティーナ】「...でもボク...」
J-head > 【フォレット】「うん?不安?」何でも話していいんだよ?ってにっこり笑いかけて
GRIFIS > 【セティーナ】「.....」ふるふる、と首を振って
J-head > 【フォレット】「どうしたのかな?」
GRIFIS > 【セティーナ】「ボク、何人のひと、しちゃったし...」
J-head > 【フォレット】「平気だよ...。全部受け止めてもらっちゃえ」
GRIFIS > 【セティーナ】「.....」
J-head > 【フォレット】「大丈夫。思いっきりぶつかって来たらいいよ?」
GRIFIS > 【セティーナ】「おねーちゃんは、ろでいむさんが、はじめてのひと?」
J-head > 【フォレット】「...あ...う...うん...」ぼむ(笑)
GRIFIS > 【セティーナ】「...そっか...」
J-head > 【フォレット】「うん...だから、無責任な事言ってるのかもしれない...」
J-head > 【フォレット】「何にもセティにしてあげられないダメなお姉ちゃんかもしれない...」
J-head > 【フォレット】「でもね?」
J-head > 正面から見て
J-head > 【フォレット】「セティが大好きです」
GRIFIS > 【セティーナ】「おねえ...ちゃん...」
J-head > 【フォレット】「寂しがり屋さんなのに、いちっぽりなセティも...ちょっとおませさんなセティも...頑張り屋さんなセティも...全部全部大好きだよ?」
GRIFIS > 【セティーナ】「.....」
GRIFIS > ぽふ、とフォレットの胸に顔を埋めて。
J-head > 【フォレット】「ずっとずっと大好きだから...ね?」ぎゅっと抱きしめる
GRIFIS > 【セティーナ】「ありがと...」
GRIFIS > ぎゅむ、と必要以上に強い力で抱き締めて。
J-head > にう! ? 苦しいけど我慢我慢! ? (笑)

GRIFIS > #ごめん加減なしw

GRIFIS > 【セティーナ】「...おねーちゃん...」
J-head > 【フォレット】「うん...。セティは大切な妹だもん。」ぎゅー返しっ(笑)
GRIFIS > 【セティーナ】「...まえ、やくそく、したよね?」
J-head > 【フォレット】「う...ん...」
GRIFIS > 【セティーナ】「あれ、とりけし...して、いい?」
J-head > 【フォレット】「うん...。セティがいいなら」こくり
GRIFIS > 【セティーナ】「ぼくだったら...アルグとしてるの、みられたく、ない、から...」
J-head > 【フォレット】「うん...。ごめんね...。セティの為だったら何でもしてあげたかったけど...セティの為にならなかつたんだね...」ぎゅ
GRIFIS > 【セティーナ】(ふところでぶんぶんと首を振って)「んーん。ボクが、みたく、なくなつた、だけだから。」
J-head > 【フォレット】「うん...」
J-head > 【フォレット】「ね?セティ?」

GRIFIS > 【セティーナ】「…？」
J-head > 【フォレット】「もしも受け止めてもらえたならおいで？ね？」
GRIFIS > 【セティーナ】「……そしたら、ろでいむさんもらっていい？」
J-head > 【フォレット】「そしたらお姉ちゃんがセティをお嫁さんにもらってあげるのである」ふふっといつもの口調に戻って冗談めかして言う（笑）

GRIFIS > 先手w

J-head > 【フォレット】「えーー！？セティ殿はロディ殿のお嫁さんのお嫁さんなのであるつ！？」ふうふう（笑）
GRIFIS > 【セティーナ】「あははは…！」晴れやかな笑顔。
GRIFIS > 【セティーナ】「だいじょーぶ。……アルグなら、だいじょーぶ……。」
J-head > 【フォレット】「うんっ。」こくり
GRIFIS > 【セティーナ】「うん…ボク、決めた…これから、アルグのところ、いってくるっ！」

J-head > 【フォレット】「あ、待ったっなのであるっ！」
GRIFIS > 【セティーナ】「…？」身を翻そうとして、慌てて止って。
J-head > 【フォレット】「最後にお姉ちゃんから一個だけプレゼントがあるのである」ふいふ
GRIFIS > 【セティーナ】「…？」
J-head > 【フォレット】「丁度渡しにいこうかなーって思ってたトコなのであるが…」
J-head > 最初に持った包みを丁寧に解くと
GRIFIS > 【セティーナ】「なあに？」きょとん、と。
J-head > 中には若草色のドレスが入ってる
GRIFIS > 【セティーナ】「…………あ…」
J-head > ワンピースタイプで、首まで覆うんだけど
GRIFIS > 【セティーナ】「あのとき、の…」
J-head > ノースリーブで肩が出るヤツで
J-head > 【フォレット】「うん。セティがイヤじゃなかったら、もらってくれるかな？お姉ちゃんこれくらいしかしてあげられないし…」
J-head > でもって、腰で結ぶヤツでー
J-head > スカートは前が少し短くなってスカートの裏地が見えるヤツ（笑）
GRIFIS > 【セティーナ】「おねーちゃん、ありがとっ！」全力でぎゅー。
J-head > あとはアームウォーマーとニーソックス（笑）
GRIFIS > ニーソかいw
J-head > ちなみにフォレットのとお揃い？（笑）
J-head > 【フォレット】「あわわっ！？苦しい苦しい！？」でも思いっきりぎゅうがえしー（笑）
GRIFIS > すりすりと胸にすりついて、自分のしていることに気が付いて慌てて緩めて。
GRIFIS > 【セティーナ】「……あう…ごめん…。」
J-head > 【フォレット】「ふふ。いいのである。」ぎゅうっと抱きしめちゃう
GRIFIS > 【セティーナ】「…あり、がと…。」あらためてすりすりと。
J-head > 【フォレット】「じゃあ、頑張ってね？セティ？」もふもふとはぐはぐしてあげるー（笑）

J-head > でもって、こっそりとドレスの中にウサギさんが刺繡されたハンカチが入ってて
J-head > 名前がちゃんとセティーナって入ってる（笑）

GRIFIS > 【セティーナ】「……ん……いってくる！」
GRIFIS > 身を翻して、ぱたぱたと一目散に走り去って。
J-head > 【フォレット】「うん！頑張れセティ殿っ！」
GRIFIS > ドレスを忘れて、あわててUターン。

GRIFIS > #いひひw

J-head > 【フォレット】「…あはは！ちょっとドジなセティ殿も大好きなのである（笑）」
J-head > はいって全部まとめて渡してあげよう（笑）
GRIFIS > 【セティーナ】「……これ、着て…いこっかな…。」取りに戻ってきて受け取りながら。

J-head > 【フォレット】「着せたげる？」くき？
GRIFIS > 【セティーナ】「……着替えて、くる。」
GRIFIS > 【セティーナ】「…ん…ひとりで、できるもん…」
J-head > 【フォレット】「うん。最初に見せるのはアルグさんがいいよね？」はいって外套もかしてあげよう（笑）
GRIFIS > 【セティーナ】「ん…それは、もってー。」
GRIFIS > ドレスの包みを胸に抱いて、すぐそこだった自分の部屋に駆け込んで。
J-head > 【フォレット】「うん、じゃあ、行ってらっしゃい」ノシ
GRIFIS > 部屋の中でぱたぱたとw
GRIFIS > ややあって再び扉が開き。
GRIFIS > 少し頬を赤らめ、外套を纏った姿で。
GRIFIS > 【セティーナ】「おねーちゃん…ありがと。」
GRIFIS > にっこりと。
J-head > 【フォレット】「うん。応援してる。頑張ってね？」
GRIFIS > 【セティーナ】「うんっ！行ってくる！」
GRIFIS > 振り向くと、そのまま。
J-head > そして元気に走っていくセティを見送って
GRIFIS > すこし、裾を気にしながら早足で歩いて。

GRIFIS > #慣れないドレスで走れないよ！w

J-head > もう甘えに来る事はあんまりないんだろうなーと思いつつ寂しい気持ちになってよう（笑）
GRIFIS > ちょっと先で、また、振り向いて。
GRIFIS > ぶんぶんと手を振って。

J-head > #たしかに。でも割と簡素なヤツなんで、頑張れば戦闘も出来ます。スカートがエライ事になるだろうけど（笑）

GRIFIS > そのまま、また前を向いて、壁にぶつかって。
J-head > 【フォレット】「ちゃんと前を見ないと危ないので…ああ…」（笑）

J-head > おそかったー（笑）

GRIFIS > 【セティーナ】「あう…」
GRIFIS > 【セティーナ】「ま、まけない、もん…」
GRIFIS > やがて、姿も見えなくなって。
J-head > 【フォレット】「ん。」っと見えなくなるまで見送ろう
J-head > でもって、見えなくなるとちょっと寂しい気持ちになっちゃうですね（笑）

J-head > #ってわけでこんなもんもいいでしょか？（笑）
GRIFIS > こっちはフォルのこと既に意識から消えています（笑）
GRIFIS > #<ひどww
GRIFIS > #おけす、おちかれさま&ありがとでしたー
J-head > いや、こっちが寂しいのです（笑）
GRIFIS > うん、それはわかるけど
J-head > では、頑張れ、セティたんっ！
GRIFIS > ドレス貰ったり相談して貰ったのまですぽーん、とw
GRIFIS > まあ「テンパる」とも言いますw
J-head > うむり。そのぐらいの方がいいっ（笑）
J-head > ちょっとだけお姉ちゃんとして信頼してもらえた嬉しさです（笑）
GRIFIS > 当分忘れてるかもw
J-head > くすんくすん（笑）

コメント